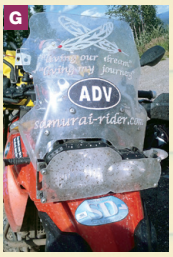
Adventure Rider, jasmine T Cardwell presents

"LIVING MY JOURNEY" 2013 IN THE USA AND CANADA

PHOTO&TEXT／jasmine T Cardwell

A：ユーコン準州に入りました！
B：ホワイト・ホース急流の岸にビーバーの巣を発見!!（カナダ、アラスカ州ではビーバーの毛皮は重宝されています）
C：ドーソン・シティのダウンタウン。山の禿げている所は金の発掘をしている場所です
D：眼下に広がるユーコン川です
E：船に乗ってユーコン川を渡河中で〜す！
F：ドーソン・シティのキャンプ場で日本式の五右衛門風呂に出会いました！感動＆情緒あり〜！



G：大自然の中を長時間走行すると、こういうことになります…。ぎゃ〜〜〜！早く愛馬を洗ってあげたい…（無数の虫が見えますか!?）
H：ここから東京まで約6,500km!!　走れるかも!?
I：大自然の田舎道、美しいアルカン・ハイウェイ。通り沿いの川辺には大きな野生のヘラジカもいました！
J：ワトソン・レイクの名物、サイン・ポスト・フォレストです！

第5回:大自然のカナダを横断中、アラスカへ突入!

Hello, everyone! I am Adventure Rider, jasmine!!　残暑厳しい昨今、秋の気配は全くしない日本ですね。皆さん、暑さでヘロヘロになっていませんか？　ヘルメット着用時の熱中症には充分に気を付け、長距離ライディング時には休憩をこまめに取って、無理やりにでも水分補給を多めに〜!!　ではリポートスタート！

カナダ『ユーコン準州（州都：ホワイト・ホース）』

さて、今回最初にリポートするのは、カナダのユーコン準州です。北サイドは、前回紹介したブリティッシュ・コロンビア州と、西サイドは北から南まで、目指すアラスカ州にべったりと隣接しています。"準州"ですので、州全域の人口は少なく、州都であるホワイト・ホースも実に小さな田舎町です。（準州とは、馴染のある身近な例を挙げると、アメリカではグアムやプエルトリコなどに該当します）

カナダに入国して以来、のどか〜な大自然の中をひたすらライディングしていたので、州都であるホワイト・ホースに辿り着くまでの約10日間、信号を一度も目にしませんでした!!　久しぶりに見た信号機に違和感と感激を覚えたのは、自分が野生化してしまったんだろう…と思わず笑ってしまいました。

ホワイト・ホースから更に北上を続けると、ドーソン・シティという、人口約2,000人程の更に小さな田舎町に着きます。このドーソン・シティは金の町として古くから知られており、現在でも夏の間だけこの町に訪れ、金の発掘に精を出している人々に出会えます。

ドーソン・シティのダウンタウンは道路が舗装されておらず、バイクや車が通る度に土埃が立ち上がります。そんな田舎町に流れるユーコン川は流れが速く、橋が架かっていない為、年中無休、24時間川を渡る船が往来しています。車が約10台乗る程の小さな船で、片道ほんの10分程度の渡河ですが、この土地で生活する人々には欠かすことのできない交通手段なのです。ここドーソン・シティは、カナダで訪れた町の中でも最も印象深く、ユニークな町でした。

カナダtoアラスカ『Alaska Highway』

次に紹介するアラスカ・ハイウェイは、通称アルカン（AL-CAN）・ハイウェイと呼ばれ、アラスカ州に陸路で行く場合に通ります。その名の通りアラスカ州とカナダを結ぶ、約1,400マイル（約2,250km）の道路で、ブリティッシュ・コロンビア州から始まります。

ハイウェイと聞くと、どうしてもイメージしがちなのは、車の往来が激しい高速道路などですが、アルカン・ハイウェイは究極に異なっていて、行き交う車は実に少なく、熊をはじめ野生動物出没多発の大自然の田舎道、と言った方がしっくり来ると思いました！

経由地であるワトソン・レイクという町では、一際目を引く光景が広がります。第二次世界大戦後、アルカン・ハイウェイの建設に携わったアメリカの軍人が、ここに方向を示す為のサインを掲げることにしました。軍人のうちの一人が何気に自分のホームタウンのサインを掲げたことから、サイン・ポスト・フォレストが生まれるきっかけとなったそうです。長年の時を経る中で、多くの観光客がこの地を訪れ、思い思いのサインを掲げることが根付いていき、現在では10万以上のサインがある、サイン・ポスト・フォレストがアルカン・ハイウェイの有名な観光スポットとなっています。

北米は7〜8月がライディング・シーズン真っ只中で、アラスカ州を目指すアドベンチャー・ライダーの多さには驚きました！（記憶にある限り、女性ライダーと出会えたのはたった2人だけでしたが…）とは言っても日中の最高気温は20度前後で、朝と夕方以降はかなり冷え込みます。長時間のライディングでは体温が奪われ、ライディングスーツを着用していても、中に余分に着こまなければ寒過ぎる気候でした。

次回は最終回です。遂に辿り着いたアラスカ州。しかし…思いがけないハプニングが!!!!
お楽しみに！
living our dream, living my journey, I will see you next issue!!

jasmine T Cardwell
愛知県豊橋市出身、アメリカ在住のアドベンチャーライダー。2011年にアメリカで自動二輪の免許を取得後、だんなさんのマイケルと2人で過酷なアメリカ旅を続けるスーパーガールズバイカー
HPをcheck！
▶http://www.samurai-rider.com